



# 日本海を超えていく



## 躍動

校長 佐藤雅秀

五月晴れの空にたなびく子供たちの法被が、まるで大漁旗のように翻って躍動した5月2日、3日の島びらき。「構え!!」のかけ声とともに腰をかがめ、差し出された右手から繰り出される日本海の荒波は、これから始まる粟島の賑わいを象徴するかのごとく。続く海人のダイナミックでエネルギー溢る動きに踊りはさらに白熱し、右腕をまっすぐ前へと突き出す最後の決めポーズでは、子供たちが放つエネルギーが未来に向けて真っ直ぐに放たれているような力強さを感じた。「ありがとうございました。」が誘う「動」から「静」へと移る瞬間の緊迫感もたまらなく神々しい。子供たちの高揚した気分は観客にも伝播し、一瞬の静寂を突き破った後の一体感の盛り上がりは、心地よかった。



「かっいいい!」「素晴らしい!」「子どもたちの踊りを見ていると、自分までもが元気になる。」「うまい、うまい。えらい、えらい。」「……(涙)」

5月2日、3日の島びらきで披露した児童生徒の“島っこソーラン”は、保護者や村民、観光客など多くの人々を魅了し、虜にしました。観客の中には、踊りに合わせて自ら体を動かす人や合いの手を入れる人がいるなど、皆であの空間を確実に共有することができました。また、観客から送られた手拍子に児童生徒も背中を後押しされ、最高のパフォーマンスを発揮した2日間となりました。

「面白かった。」「みんなと一緒に歩いてうれしい。」「坂はしんどい。」「はあ〜。」「……(苦)」「最後まで歩けた〜!」「まだまだいける。」5月13日、あいにくの曇天ではありましたが、歩くには絶好のコンディションの中、教育委員会主催の健康ウォークが実施されました。保護者や地域の方が参加したこともあり、和気藹々とした楽しい雰囲気の中でのウォーキングではありましたが、島一周又は半周を歩くことは体力も消耗し、困難を伴います。平坦な道ならばいざ知らず、高低差の激しい道を歩くことはそれだけでチャレンジです。しかし、児童生徒はそのチャレンジを見事にやり遂げ、誰一人途中で棄権することなく全員が完歩しました。もちろん、そこには疲れている友達を見つけると手を引いてあげたり、「〇〇まで頑張ろう。」と声をかけてくれたり、一緒に立ち止まって歩き出すのを待ってくれたりなどの「他者に寄り添う姿」がありました。共感できる人間関係が困難なときにこそ実践レベルで育っていることを目の当たりにして、嬉しい思いでいっぱいになりました。



今回の健康ウォークをとおして、児童生徒は自分自身の可能性を広げ、自信につなげたことでしょう。次はどの場面で自分の可能性を広げてくれるのが今から楽しみです。

## 「かっこいい！！」の一言です！

～島びらき・島っ子ソーランの様子～



5月2日、3日の島びらきが行われ、法被に身を包んだ児童生徒が、大勢の観光客の中で島っ子ソーランを披露しました。堂々と踊り上げる姿に割れんばかりの歓声が沸き上がり、観光客の中からは「かっこいい！」「すげー！」という声が…。鳥肌が立つ瞬間でした。



## より高見を目指して、スタートです！

～児童生徒総会の様子～



5月12日に、令和5年度第1回児童生徒総会が行われました。今年度のスローガン「夢 努 明 輝(ムードメーカー)～絆と笑顔の宝物～」が提案された後、各委員会や部活動の活動計画も提案され、可決されました。終始、真剣な態度で意見が交わされ、更なる粟島浦小中学校の飛躍を願う想いが伝わってくる素晴らしい総会となりました。これからの粟島浦小中学校が本当に楽しみです。

## さあ、見つけられるかな？

～全校かくれんぼの様子～



5月19日のLRT(ロングレストタイム)の時間に中学校3年生企画の全校かくれんぼを行いました。制限時間内に見つからずに隠れとおすことができれば、勝者となります。どこに隠れようか？どこに隠れているかな？ドキドキ、ワクワクしながら大いに盛り上がった企画でした。



## 大きくなあれ、おいしくなあれ

～さつまいも苗植え～



22日(月)に保育園の園児と小学生がサツマイモの苗を植えました。コロナ禍でなかなか実現できなかった活動でしたが、ようやく保育園児とかかわりながら実現できました。歓声とともに「おいしくなあれ」の声が畑から聴こえてきました。笑顔あふれる素敵な時間でした。



## 人権意識を育てています

～人権の花植えの様子～



児童生徒が花の栽培や育成をとおして、やさしさや思いやりの心を育てる中で人権意識を育み、情操を豊かにすることを目的に昭和57年から実施されている「人権の花運動」。当校でも小学生が中心となって取り組みました。花が根付くのと同じように、児童生徒の心にも「やさしさ」や「思いやりの心」を芽吹かせ、学校全体に人権尊重の根を張っていきます。



## 粟島を離れ、素敵な仲間の中でたくさんのことを学びました。

### ～小学校：交流学習・社会見学の様子～

5月17日に交流学習と社会見学を行いました。  
粟島を離れ、最初に村上小学校で交流学習がスタート。  
普段の学習環境とは違い、大勢の中での学習でしたが、緊張感の中でもしっかりと学習に取り組むことができました。また、午後からは1,2年生が村上市のスケートパークに行き、スラックラインとボルダリングの体験をしました。3～6年生は、総合学習と関連づけて、村上市の町屋と観光案内所、駅などを見学しました。嬉しさ  
と緊張感の中でとっても貴重な経験となりました。



### ～中学校：交流学習・施設見学の様子～

5月23・24日に神林中学校との交流学習を行いました。  
神林中の全校生徒から熱烈な歓迎を受け、粟島浦中学校の生徒も全員で島っ子ソーランの披露でお返しし、和やかな雰囲気の中で交流学習がスタートしました。また瀬波温泉の大清荘に一泊し、仲間と楽しい一時を過ごしました。2日目も午前中は神林中学校で交流授業に参加し、最後は水産振興協会村上営業所を訪問して、ヒラメやアユの稚魚を観察し帰路につきました。みんな心地よい疲れとともに、顔には充実感が溢れていました。神林中学校のみなさんと友情を深めた貴重な2日間となりました。



## 今年度の学校運営を見ていただきます！ ～第1回 学校運営連絡協議会の様子～



5月29日に令和5年度学校運営連絡協議会が開かれ、会の冒頭に校長から委員の皆様へ委嘱状が手渡されました。校長の学校経営方針や今年度の活動について説明があった後、評議員の皆様からは今年度の学校方針について、提言



をいただきました。アドバイスのもと、今年も地域とともに歩む魅力と子どもの笑顔があふれる学校づくりがスタートしました。

## 保健室前廊下にも素敵な掲示物が…。

## ～保健室前の掲示物から～



今年も保健室前を通っていると、ふと、掲示板に目がいききました。子どもを想う気持ちが、一瞬のうちにその掲示板から伝わってきました。見ていると、本当に素敵で、心温まる素敵な掲示物だと思いました。いつも思うのですが、「人は環境によって育つ」と言います。素敵な自然や仲間たち、そして、温かいこの掲示物が、どんどん人を育ててくれると思います。これからも「素敵な環境」を一步一步創っていきたいと思う毎日です。

## 花や植物や自然が心を育てます

## ～学校の環境から～



今、学校とその周りには、今年も素敵な花々や植物が咲き誇っています。また、サクランボやイチゴも育ちました。海の恵みだけではなく、粟島は素敵な植物でいっぱいです。素敵な環境が素敵な人間を育てます。



「一年間、どうぞよろしくお願いいたします。」

## ～PTA会長 本保 和平 様 あいさつ～

日頃よりPTA活動に御理解と御協力をいただきありがとうございます。今年度PTA会長を務めさせていただくことになりました本保和平です。新年度が始まり約2ヶ月が経ちましたが、島びらきの島っ子ソーラン、健康ウォークなど昨年度と違いマスクなしで行事ができ、子どもたちの表情が分かりやすく、少しずつですが「元気」が戻ってきたのを実感しています。まだ気を抜くことはできませんが、そんな子どもたちの「笑顔」を陰ながら支えていければと思っています。至らない点もあると思いますが、他のPTA役員の方や先生方、保護者の皆様と協力して、子どもたちの学校での生活が充実したものとなるように一生懸命務めさせていただきます。一年間どうぞよろしくお願い申し上げます。